

鶴田町

家庭学習の手引き



じっせんへん
実践編



鶴田町学力向上推進委員会

意欲的に取り組むきっかけに

鶴田町教育委員会
教育長 小笠原 慎 逸

鶴田町では学力向上基本方針を制定し、心身共に健康で明るく、郷土を愛し、知育・徳育・体育・食育を中心とした人間形成豊かな町民の育成に努めることを基本方針とし、「まちづくりは人づくり」として人材育成に努めております。

また、「食育と生活リズム推進委員会」を設置し、早寝・早起き・朝ごはん運動を通して、正しい生活習慣の育成と健康増進を図っており、個を生かし生きる力と夢をはぐくむ学校教育を推進するため、学校・家庭・地域が連携した環境づくりに努めております。

さらに、平成20年5月に「学力向上推進委員会」を設置し、「確かな学力」の育成と基礎学力の定着を図るための実践研究に取り組んでおります。

この度発刊の「家庭学習の手引き実践編」は、平成20年8月に行われた「学力向上推進大会」記念講演での立命館大学教授陰山英男先生の提言が参考になっております。主な内容は、①就寝時間に対する国語・算数の学力が一番高かったのは、午後8時から午後9時までには寝ている子である。②学力向上のためには、朝ごはんをしっかりと食べることとテレビ視聴時間の制限が必要である。③読書が学習能力に与える影響は大きい。④早く寝て、朝6時には起きることが学力向上につながる。というものでした。

朝ごはんをしっかりと食べ、生活リズムを整え、家族とのコミュニケーションを深めることによって、意欲的に家庭学習に取り組むようになります。その気持ちを高め、さらに興味を持って継続的に家庭学習に取り組むことを期待いたします。

終わりに、発刊に当たり、近藤委員長はじめたくさんの方々のご協力をいただきましたことに心から感謝申し上げます。

学力向上は家庭学習で！

鶴田町学力向上推進委員会
委員長 近藤 徹

学力を向上させるためには、「授業の充実」が一番の柱ですが、それを定着させるためには、家庭学習が必要不可欠です。

心理学者エビングハウスの研究によると、授業中学んだことの90%は、6時間から8時間経つと忘れてしまうと言われております。しかし、夕食後30分間でも復習すると50%程度は記憶が戻り、定着するということが証明されております。

鶴田町では、平成20年8月、『学力向上推進宣言』を掲げ、『基礎基本の徹底を図り「確かな学力」の育成に努めること』が宣言されました。それを受け、鶴田町学力向上推進委員会では、家庭学習の習慣化を目的としたリーフレット『家庭学習の手引き』を作成し、各家庭に配付しました。しかし、具体的に何をどのように家庭で学習すればいいのかよくわからないという子が多いという実態が報告されました。

そこで、当委員会では、『家庭学習の手引き～実践編』をここにまとめ、各学年、各教科ごとの家庭での具体的な学習内容を一冊の冊子にまとめ、鶴田町全小学校児童の各ご家庭に配付することにしました。

小学校での学習は、将来自分が社会人として自立するための知識・技能を学ぶとても大切なものです。学習内容をより確実に定着させるためにも、是非一緒にお子様とご覧いただき、家庭学習を進める一助としてご活用くだされば幸甚に存じます。

最後になりますが、この冊子を作成するに当たり、全面的にバックアップしていただいた鶴田町教育委員会、編集委員として並々ならぬご苦勞おかけし、ご尽力いただきました当委員会の委員の皆様、冊子編集にご協力いただきました各小学校の先生方・児童の皆さん並びに保護者の皆様にご協力いただき、発刊の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

第1学年国語

- 1 ひらがな・漢字練習コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 音読コース〈音読カードの利用〉・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3 絵日記コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

第1学年算数

- 1 計算練習コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

第2学年国語

- 1 漢字練習コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 2 音読コース〈音読カードの利用〉・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 3 絵日記コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

第2学年算数

- 1 計算練習コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 2 その他の学習として・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

第3学年国語

- 1 漢字練習コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- 2 作文コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

第3学年算数

- 1 計算練習コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

第3学年社会

- 1 おさらいコース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
- 2 調べコース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ //

第3学年理科

- 1 おさらいコース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
- 2 調べコース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

第4学年国語

- 1 漢字練習コース 25
- 2 調べ学習コース 26
- 3 視写・作文学習コース 27
- 4 音読コース 28

第4学年算数

- 1 計算練習コース 29
- 2 文章題コース 30
- 3 図形問題コース 31

第4学年社会

- 1 調べ学習コース 32

第4学年理科

- 1 授業の復習コース 34
- 2 そのほかにも、いろいろあるね! 35

第5学年国語

- 1 漢字練習コース 36
- 2 作文コース 37
- 3 そのほかにも、いろいろあるね! //

第5学年算数

- 1 計算練習コース 38
- 2 文章題コース 39
- 3 量と測定問題コース //
- 4 図形問題コース 40

第5学年社会

- 1 調べ学習コース 41
- 2 そのほかにも、いろいろあるね! //

第5学年理科

- 1 授業の復習コース 42
- 2 そのほかにも、いろいろあるね! //

第6学年国語

- 1 漢字練習コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
- 2 作文コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・ //
- 3 そのほかにも、いろいろあるね！・・・・・・・・・・ 44

第6学年算数

- 1 計算練習コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
- 2 文章題コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・ //
- 3 図形問題コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46
- 4 そのほかにも、いろいろあるね！・・・・・・・・・・ //

第6学年社会

- 1 調べ学習コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
- 2 そのほかにも、いろいろあるね！・・・・・・・・・・ //

第6学年理科

- 1 授業の復習コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
- 2 そのほかにも、いろいろあるね！・・・・・・・・・・ //

第6学年その他の学習

- 1 その他の学習もチャレンジ！・・・・・・・・・・ 49
- 2 世の中に関心を持とう！・・・・・・・・・・ //
- 3 そのほかにも、いろいろあるね！・・・・・・・・・・ //

第6学年まとめ学習

- ☆ 小学校のまとめの学習例・・・・・・・・・・ 50

第1学年国語

すぐに役立つ
家庭学習の
アイデア



1 ひらがな・漢字練習コース

(1) ひらがな・漢字練習帳の使い方—その1



①指書き

声を出して筆順通りに指でなぞる。

見なくてもできるように
なったら次へ↓

②なぞり書き（鉛筆で）

下の線から1ミリもはみ出さないようになぞる。
はみ出したら、消して書きなおす。

③写し書き

手本をまねて、ゆっくり
ていねいに写して書く。

④じゅくご書き

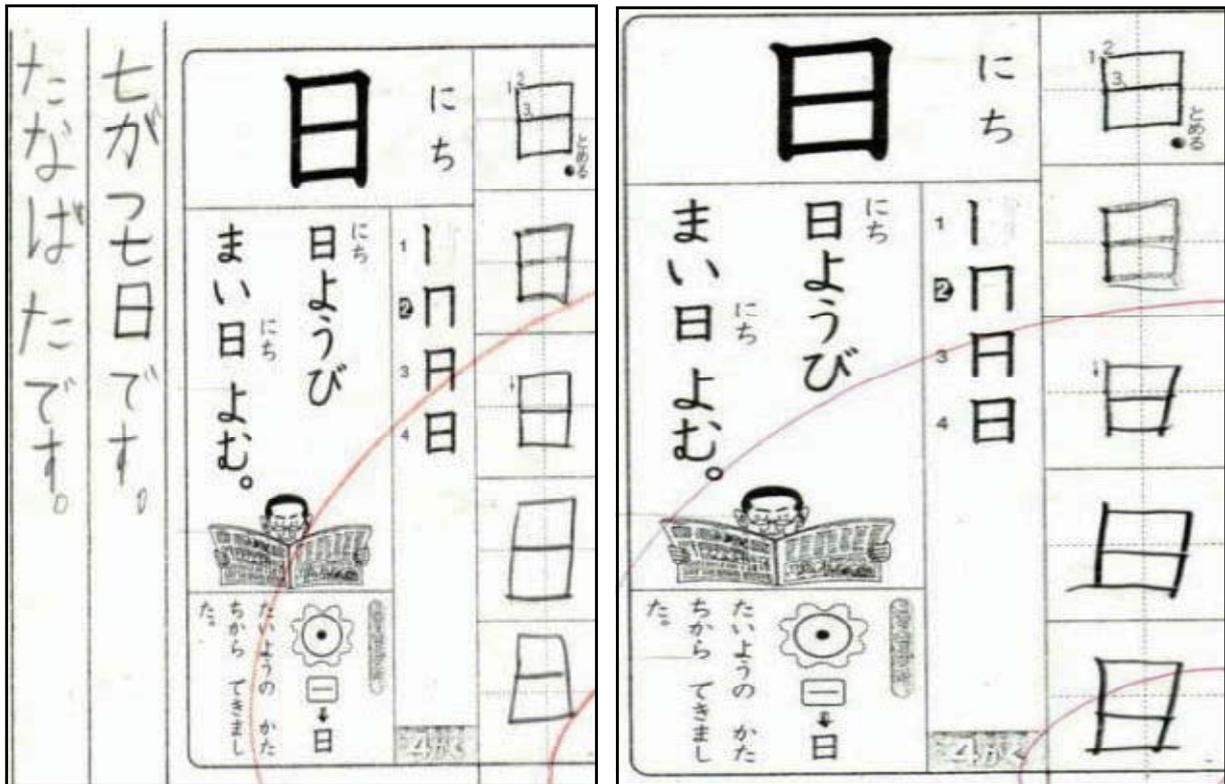
😊 ワンポイント アドバイス

ひらがなの練習に限らず、漢字の練習についても

① 指書き（空書き）、② なぞり書き、③ 写し書き、④ 熟語書きのパターンが、最も効果的な練習方法です。

1年生のうちからこのパターンの学習方法を定着させるとともに、できれば、一人練習→自分でテスト→○付け（答え合わせと修正）→間違った所の練習→間違ったところだけ再テスト→○付け→…、という一人学びの手順を習慣化させたいものです。

(2) ひらがな・漢字練習帳の使い方—その2<ドリルやプリントにひと工夫>



 **ワンポイント** **アドバイス**

ドリルによっては、指書きやなぞり書きがないものもあります。そんな時は、指書き等の基本練習を自作教材で別に行う等の工夫も考えられますが、熟語作りや、ドリルの余白に線を引き、漢字を使って短いお話を書くことも有効な学習です。

2 音読コース<音読カードの利用>

低学年、特に1年生では、お家の人と家庭学習との関わりがかなりあります。

音読は、親子の関わりとともに、脳の活性化にもつながる有用、重要な学習であるとも言えます。

音読カードは、たいていの学校において使用され、その形式も大きさも様々なものが使われていると思いますが、大切なのは、やはり丸投げをしないということであり、音読といえども、一人一人の子どもに必要な学習として、教師のねらいを加味したり、子どもの自主性を尊重したりできる使い方がベストではないでしょうか。



おんどくカード なまえ



7 まい目

	よんだ日	よんだおはなし	かいすう	サイン	先生
1	7/8	えにっき	1		
2	"	なみは てかな	1		
3	"	あした	1		
4	7/9	おおきな かぶ	1		
5	7/11	かすの かんじ	3		
6	7/12	おおきなかぶ・かすのかんじ	1		
7	7/13	"	1		
8	7/14	えにっき	1		
9	7/15	"	1		
10	7/16	たぬきのし"てんしゃ	1		
11	7/17	せんせいあのお	1		
12	"	いきもののあし	1		
13	"	おおきな かぶ	1		
14	"	えにっき	1		
15					

○教師側で読ませたい部分を指定

○さらに自主的に読んだ部分

- ※ ゆっくりでも、はっきりおおきなこえでよみましょう。
- ※ おうちのひとにきいてもらってサインをもらいましょう。
- ※ よみたいおはなしはなんかいよんでもいいです。



ワンポイント アドバイス

音読は、中学校段階でも重要視されていますが、学年を追って、自分だけでできるようにし、いつまでも親と一緒に…というスタイルからは、徐々に脱していくような学習能力の進展が望めます。

例えば、高学年になれば、子ども達が自分で音読の回数をチェックしながら自分で学習できる仕組みを考えてあげることが大切なのではないでしょうか。

本来教師が学校でする学習を家庭で行っているのですから、親もまた大変であるということを心しておきたいところです。

3 絵日記コース



😊 ワンポイント アドバイス

自分自身の生活の振り返りや、文章を楽しく日常的に書く習慣を身につけさせるためにも、継続的に書かせたいものです。

一つだけ注意して指導してほしいことは、「最後までていねいに書く」ということです。このことが後々の学習習慣の形成や学力の向上に大きく影響してきます。

第1学年算数

すぐに役立つ
家庭学習の
アイデア



1 計算練習コース

(1) 学校から配付されたプリントを中心に

★ ぱっと 答えられるように なんかいも と答えよう。

8と□は10	7と□は10	9と□は10
2と□は10	5と□は10	4と□は10
6と□は10	3と□は10	1と□は10

★ 答えを のうとに かいて なんかいも れんしゅうしよう。

14-9=5	15-8=7	14-7=7	13-5=8
12-9=3	17-8=9	12-7=5	11-5=6
17-9=8	12-8=4	13-7=6	14-5=9
11-9=2	14-8=6	12-6=6	12-4=8
16-9=7	16-8=8	14-6=8	11-4=7
18-9=9	13-8=5	11-6=5	13-4=9
13-9=4	15-7=8	13-6=7	12-3=9
15-9=6	11-7=4	15-6=9	11-3=8
11-8=3	16-7=9	12-5=7	11-2=9

😊 ワンポイント アドバイス

1年生の段階では、一人で学習内容を決め、学習することはまだできません。学校から渡されるプリントを中心に学習を進めます。特に大事なことは、

- ① 数字が正しく書けること
- ② 5の合成がしっかりできること
- ③ 10の合成がしっかりできること
- ④ 繰り上がり・繰り下がりの計算がしっかりできること

などをしっかりとやりましょう。

(2) 算数ドリルを中心に

市販のドリルは、いろんな様式のものがありますが、その使い方を工夫することが大切です。

1 $9+3$ の けいさんを しましょう。

(ぜんぶ できて 10てん)

10の まとまりを つくろう。9は、あと いくつで 10に なるかな。



● 9に 1 を たして 10。

● 10と 2 で 12 。

2 たしざんを しましょう。

① $9+2=11$ ② $8+7=15$
③ $7+5=12$ ④ $9+5=14$
⑤ $8+6=14$ ⑥ $7+6=13$
⑦ $6+9=15$ ⑧ $9+9=18$

3 けえきは あわせて なんこでしょう。

7 こ 4 こ

(しき) $7+4=11$ こたえ (11 こ)

😊 ワンポイント アドバイス

例：新学社「さんすうドリル」の効果的な使い方

- ①青地に白色数字の問題は基本問題…ていねいに、しっかり問題を解く。
- ②白地に青色数字の問題は適用問題…基本問題の考え方を使得って他の問題を解く。
- ③「まちがえたら」の活用…適用問題の下部に、間違えた場合に振り返る。

※ 教科書の関連ページが示されています。

- ④自己評価…スキルアップのページにある自己評価欄を「チェック」する。

- ⑤1冊終わったら、賞状をもらう。

※ 1冊のドリルをしっかり細部までやり込むことが大切です。

※ 使い方をしっかり覚えることがドリルを最も効果的に使うことにつながります。

第2学年国語

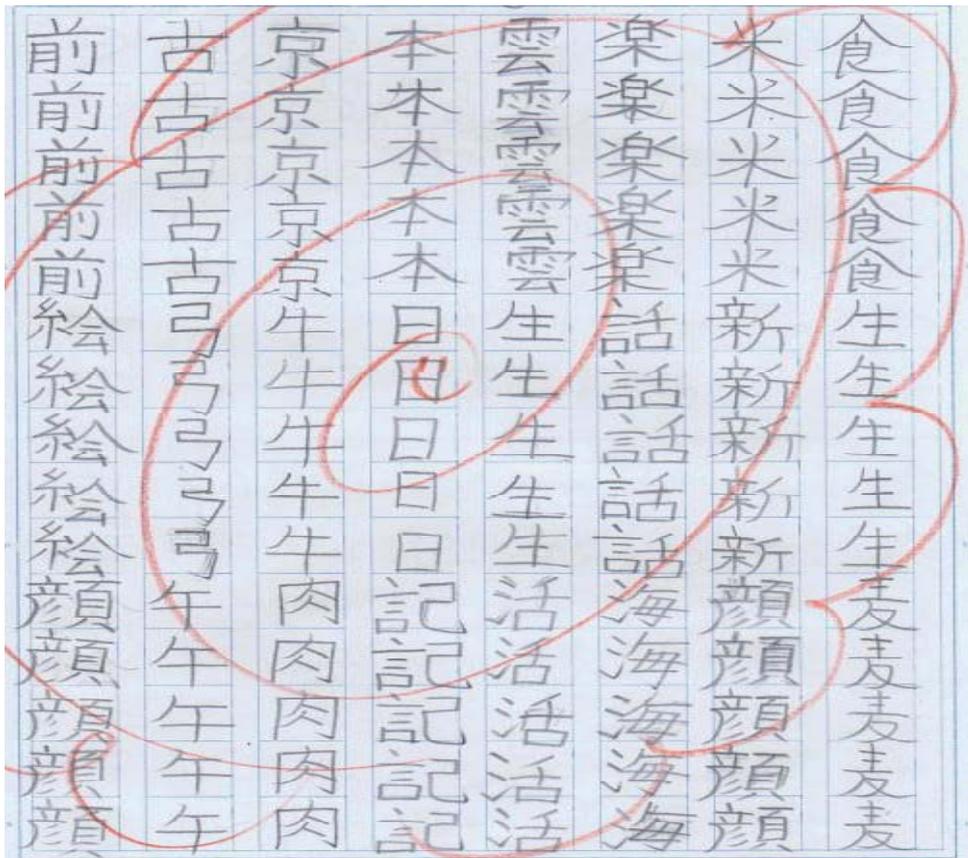
すぐに役立つ
家庭学習の
アイデア



1 漢字練習コース

(1) 漢字練習帳の使い方

2年生の家庭での学習は基本的には1年生とあまり変わりませんが、プリント・ドリルの他にも、ノートや漢字練習帳を工夫しながら一人勉強する子も増えてきます。



ワンポイント アドバイス

漢字の練習は、ただ書かせるだけではなく、楽しくなるような言葉かけや工夫があると効果的です。

- ①めあてを書く ②感想を書く ③単文作り
- ④保護者の方がコメントやサインを書く

というような工夫や、決められた時間に学習ができたらほめてあげたり、きれいに書けたらほめてあげたりすることで、きっと明日もほめられたいと進んで勉強に取り組むようになってきます。ほめられるうれしさが楽しさにつながります。

2 音読コース<音読カードの利用>

2年生の音読は、1年生と同じように、お家の人の関わりが大事です。学校によってそれぞれカードの種類は違いますが、ほとんどの学校でやっています。

音読カード

14 まいめ

よい◎ ふつう○ もうすこし△

月 日	読むところ	かいすう	大きい こえ	まちがわ ない	しせい	おうちの人 のサイン	先生 のサイン
11/8	くまのけいこ ねずみとちびむし	/	◎	◎	◎		
11/9	ありとここのば	2	◎	◎	○		
11/10	"	1	◎	◎	○	母	
11/11	"	1	◎	○	◎		
11/12	"	1	◎	◎	◎	母	
11/13	"	1	◎	◎	○	母	
11/14	"	1	○	○	◎	母	
11/15	"	1	◎	○	○	母	
11/16	"	1	◎	○	◎		
11/17	"	1	◎	◎	◎		
11/18	"	3	◎	◎	◎		
11/19	"	1	◎	◎	◎		



ワンポイント アドバイス

音読は全学年を通して行われています。脳の活性化につながる有用で重要な学習ですので、毎日こつこつ根気強く続けることが大事です。

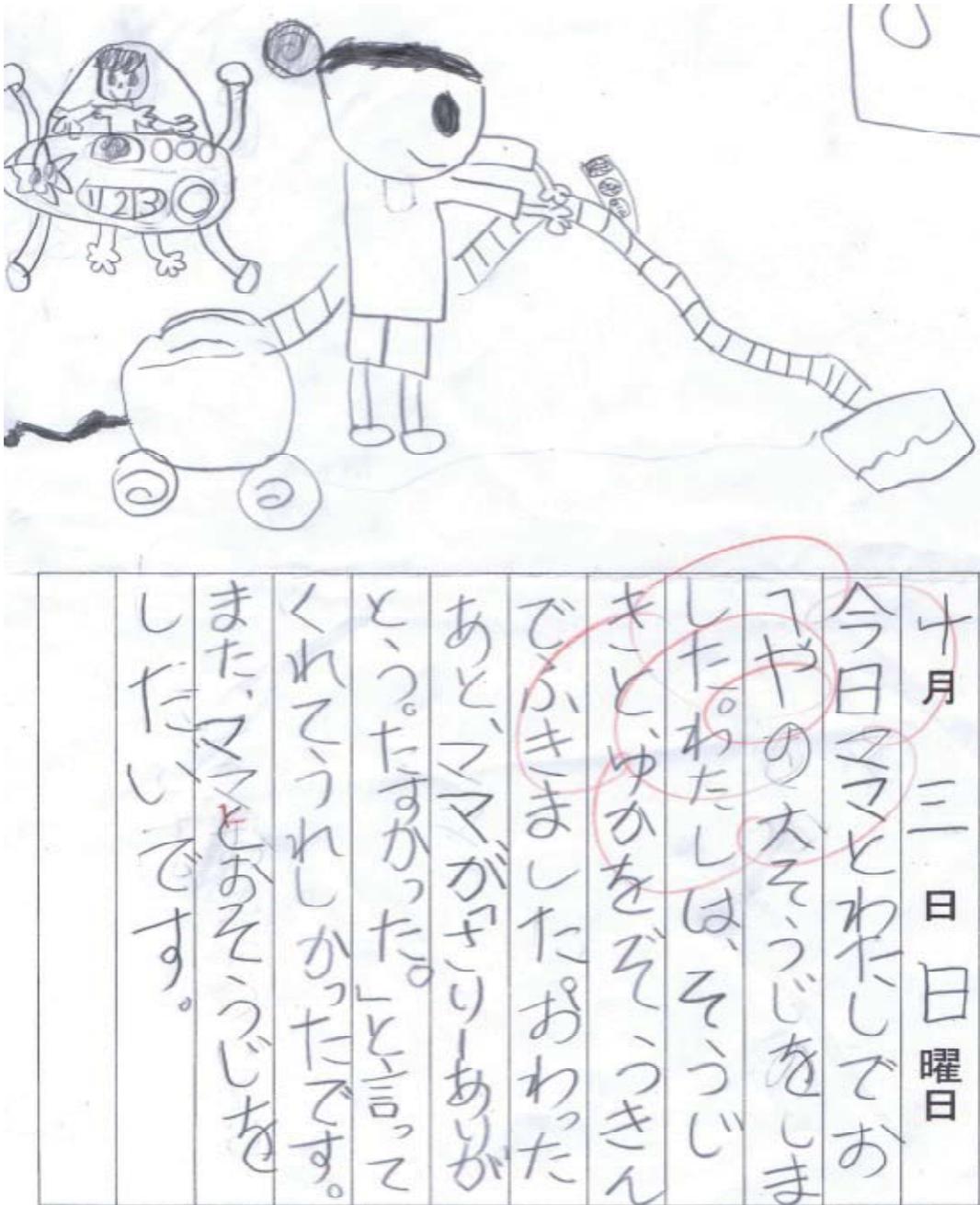
保護者の方が聞いてあげたり、励ましの言葉をかけてあげたりすることで、毎日の音読も楽しくなり、進んで取り組むようになるのではないのでしょうか。

特に低学年のうち、保護者の方にほめられることが何より嬉しいもので、意欲の向上につながると考えられます。

また、自主的に音読に取り組めるようになると、読書の範囲が広がり、読書に対しても関心が高まっていきます。

3 絵日記コース

習った漢字や語句を使って文を書くことはとても大切な学習です。一週間に1回くらいは絵日記を書くことが有効な手段となります。



😊 ワンポイント アドバイス

1年生同様、自分自身の生活の振り返りや、文章を楽しく日常的に書く習慣を身につけさせるためにも、毎日でなくてもいいので、継続的に書かせたいものです。

特に頑張らせたいたいの、「最後までていねいに書く」ということです。このことが後々の学習習慣の形成や学力を大きく向上させていきます。

第2学年算数

すぐに役立つ
家庭学習の
アイデア



1 計算練習コース

(1) 学校から配付されたプリントを中心に

きほん もんだい

1 □にあう数をかきましょう。(1→10) ②

①
$$\begin{array}{r} 496 \\ - 42 \\ \hline \end{array}$$
 $6-2$ $9-4$ $4-2$

②
$$\begin{array}{r} 652 \\ - 29 \\ \hline \end{array}$$
 $12-9$ $4-2$

2 ひき算をしましょう。(1→10) ②

①
$$\begin{array}{r} 287 \\ - 56 \\ \hline 231 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 863 \\ - 37 \\ \hline 826 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 531 \\ - 8 \\ \hline 523 \end{array}$$

3 ひっ算でしましょう。(1→10) ②

①
$$\begin{array}{r} 749 \\ - 35 \\ \hline 714 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 946 \\ - 28 \\ \hline 918 \end{array}$$

3けたの 数から、ひく、ひき算ができるようになりましたか。

きほん もんだい

1 えを見て、□にあう数をかきましょう。(1→10) ④

① $4 \times 1 = 4$

② $4 \times 2 = 8$

③ $4 \times 3 = 12$

④ 4のだんの九九のこたえは、じゅんに
□ずつふえていきます。

2 かけ算をしましょう。(1→10) ②

① $4 \times 5 = 20$ ② $4 \times 4 = 16$

③ $4 \times 6 = 24$ ④ $4 \times 9 = 36$

⑤ $4 \times 8 = 32$ ⑥ $4 \times 7 = 28$

4のだんの九九ができるようになりましたか。

ワンポイント アドバイス

- ① 基本問題…ていねいに、しっかり問題を解く。
- ② 適用問題…基本問題の考え方を使って他の問題を解く。
- ③ 「まちがえたら」の活用…適用問題の下部に、間違えた場合に振り返る。
※ 教科書の関連ページが示されています。
- ④ 自己評価…スキルアップのページにある自己評価欄を「チェック」する。
※ 使い方をしっかり覚えることが、ドリルを最も効果的に使うことにつながります。

(2) 算数ドリルを中心に

市販のドリルは、いろんな様式の物がありますが、その使い方を工夫することが大切です。こんなドリルもあります。

らくらくノートの つかいかた

まず、なぞって計算しよう。

① $\begin{array}{r} 45 \\ + 14 \\ \hline \end{array}$

同じように計算しよう。

② $\begin{array}{r} + \\ \hline \end{array}$

ばんごうを よく 見て、じゅんに 書えて いこう。

ドリルの ページだよ。

① $\begin{array}{r} 45 \\ + 14 \\ \hline 59 \end{array}$

② $\begin{array}{r} 52 \\ + 32 \\ \hline 84 \end{array}$

③ $\begin{array}{r} 67 \\ + 21 \\ \hline 88 \end{array}$

④ $\begin{array}{r} 14 \\ + 83 \\ \hline 97 \end{array}$

⑤ $\begin{array}{r} 25 \\ + 51 \\ \hline 76 \end{array}$

⑥ $\begin{array}{r} 34 \\ + 62 \\ \hline 96 \end{array}$

⑦ $\begin{array}{r} 13 \\ + 34 \\ \hline 47 \end{array}$

⑧ $\begin{array}{r} 61 \\ + 10 \\ \hline 71 \end{array}$

⑩ $\begin{array}{r} 49 \\ + 40 \\ \hline 89 \end{array}$

線は ものさしを つかって ひくよ。

計算と 計算の あいだを あけて 見やすく しよう。

ドリルの もんだいは、ぜんぶ ノートで できるよ。

⑤ $\begin{array}{c} \triangle \\ \square \\ \square \\ \square \end{array}$

ノートで 書えやすく なって いるよ。

ノートの 中で 猫 や 犬 が しやべって いる ことにも ちゅうもくしてね。

九九の練習ドリル

① $5 \times 9 = 45$	⑩ $3 \times 3 = 9$
② $5 \times 5 = 25$	⑫ $3 \times 9 = 27$
③ $5 \times 1 = 5$	⑬ $3 \times 6 = 18$
④ $5 \times 7 = 35$	⑭ $3 \times 4 = 12$
⑤ $5 \times 3 = 15$	⑮ $3 \times 2 = 6$
⑥ $2 \times 2 = 4$	⑯ $4 \times 1 = 4$
⑦ $2 \times 6 = 12$	⑰ $4 \times 8 = 32$
⑧ $2 \times 4 = 8$	⑱ $4 \times 4 = 16$
⑨ $2 \times 9 = 18$	⑲ $4 \times 7 = 28$
⑩ $2 \times 8 = 16$	⑳ $4 \times 5 = 20$

 九九はしっかりおぼえようね！

ワンポイント アドバイス

2年生の前半では、一人で学習内容を決め、学習することはまだできません。学校から渡されるプリントを中心に学習を進めます。計算練習で特に大事なことは、

- ① たし算・ひき算をしっかりと覚えること
- ② 繰り上がり・繰り下がりの計算がしっかりとできること
- ③ 九九をしっかりと覚えること

※ あがり九九だけでなく、さがり九九！

さらにはフラッシュ（どの段の何の九九でもすぐ答えが出るように）も！

2 その他の学習として

(1) 文章問題・簡単な問題作り<一人勉強等で>

① かさ調べ

④ いろいろなかさをしらべよう。

① 牛乳 (1000ml)	⑮ シェイク (1800ml)
② アイスコーヒー (1000ml)	⑯ ミリン (1000ml)
③ ドリンク (1000ml)	⑰ サラダ (1000ml)
④ オレンジジュース (1000ml)	⑱ ポット (2200ml)
⑤ 水 (2ℓ)	⑳ ベビーカー (120ml)
⑥ カルピス (2ℓ)	㉑ ヴァニラ (370ml)
⑦ コカコーラ (500ml)	㉒ ビール (420ml)
⑧ ウーロン茶 (2ℓ)	㉓ ビール (350ml)
⑨ オレンジジュース (500ml)	㉔ 食塩水 (250ml)
⑩ フレンチ fries (200ml)	㉕ ひるい (50ml)
⑪ ながい (500ml)	㉖ ケチャップ (220ml)
⑫ シロップ (150ml)	㉗ スト (4ℓ)
⑬ めぐすり (15ml)	㉘ せんせいの (めかえ) (400ml)
⑭ ショート (380ml)	㉙ ひっくり (300ml)
⑮ オイスターソース (120ml)	㉚ せんせいの (めかえ) (400ml)
⑯ ソース (500ml)	

④ いろいろなかさをしらべて、いろいろなかさがあるね。

② 直角三角形の敷き詰め

④ 直角三角形の敷き詰め

算数

④ はじめて130まいに敷き詰められるのがおもしろい！

③ 計算問題作り

④ 計算問題作り

① 9 + 10 = 19	⑥ 17 + 10 = 27	⑧ 4 + 13 = 17
② 20 + 10 = 30	⑦ 14 + 10 = 24	⑨ 4 + 13 = 17
③ 25 + 10 = 35	⑧ 6 + 10 = 16	⑩ 3 + 15 = 18
④ 43 + 10 = 53	⑨ 6 + 10 = 16	⑪ 3 + 15 = 18
⑤ 50 + 10 = 60	⑩ 9 + 10 = 19	⑫ 3 + 15 = 18
⑥ 17 + 10 = 27	⑪ 9 + 10 = 19	⑬ 3 + 15 = 18
⑦ 28 + 10 = 38	⑫ 2 + 10 = 12	⑭ 3 + 15 = 18
⑧ 28 + 10 = 38	⑬ 2 + 10 = 12	⑮ 3 + 15 = 18
⑨ 75 + 10 = 85	⑭ 18 + 10 = 28	⑯ 3 + 15 = 18
⑩ 64 + 10 = 74	⑮ 18 + 10 = 28	⑰ 3 + 15 = 18
⑪ 30 + 10 = 40	⑯ 20 + 10 = 30	⑱ 3 + 15 = 18
⑫ 30 + 10 = 40	⑰ 20 + 10 = 30	⑲ 3 + 15 = 18

④ 計算問題作り

(2) こんなカードも有効

① 家庭学習カード

2年 家庭学習カード

No. 12

・家でやった〔○〕
 ・家でやったが時間がかかっていた〔◎〕
 ・家以外でやった(サンシャインスクールなど)〔△〕

月 日	計算ドリル	漢字ドリル	プリント	絵日記	学習時間 (分)	家の人の サイン	担任の サイン
10/19	△	△	△	×	30分		
10/20	×	△	△	×	20分		
10/21	△	×	×	×	30分		
22	×	×	△	×	20分		
23	×	×	×	×	10分		
24	×	×	×	○	30分		
25	×	×	△	×	40分	HAHA 母	
26	○	×	×	×	30分		
27	○	○	×	×	40分		
28	×	△	△	×	40分		
29	×	×	△	×	40分		
30	×	×	×	×	10分		
31	×	×	×	○	40分		

② 九九カード

かけざん九九チャレンジカード

①九九をすらすら言えるようにれんしゅうしましょう。

②おうちの人に聞いてもらいましょう。

③カードを見ないで、チャレンジ！

ちょうせんした人は、すらすら言えたら○、とちゅうまで△、やらなかった人／
を書いてもらいましょう。

※おまけ カードを見ないですらすら言えるようになったら、下がり九九にも
ちょうせんしてみましょう。

月 日	○のたん	れんしゅう 回数	見ないで チャレンジ	おうちの人 のサイン	先生の サイン
11/5	5のたん	2	○	ボカオ	
11/7	2のたん	7	○		
11/8	3のたん	2	○	三	
11/13	4のたん	1	○		
11/21	6のたん	4	△		
11/22	6のたん	4	△		
11/23	6のたん	1	○		
11/24	7のたん	4	△		
11/25	7のたん	4	△		
11/28	6のたん	2	○		
11/28	7のたん	2	△		
11/28	9のたん	2	△		

第3学年国語



1 漢字練習コース

(1) 漢字を読む。

- ・漢字ドリルの「読み」のところを暗記するまで読む。

読みのまちがいに気をつけましょう。

① 寒そうに鳴く。
② 川岸を歩く。
③ 鼻にしわをよせる。
④ ペットが死ぬ。
⑤ 葉っぱを拾う。
⑥ わいの所に運ぶ。
⑦ 気持ちがいい。
⑧ 君はだれ。
⑨ 長い旅をする。
⑩ 急にねむくなる。

⑪ たから物を取る。
⑫ あの世へ行く。
⑬ 実は、これが本物だ。
⑭ 地図をかき写す。
⑮ 道を横切る。
⑯ 橋をわたる。
⑰ 森にたどり着く。
⑱ 美しい夕やけ。
⑳ たからの箱。

「急」には、つぎのような読みがある。
「急ぐ」
「急用」
「急行電車」
「はやい様子」
「急行電車」

「美」
「美しい」
「美しい」
「美しい」
「美しい」

「死」
「死ぬ」
「死ぬ」
「死ぬ」
「死ぬ」

「鼻」
「鼻」
「鼻」
「鼻」
「鼻」

「岸」
「岸」
「岸」
「岸」
「岸」

「寒」
「寒」
「寒」
「寒」
「寒」

ワンポイント アドバイス

読めるようになったら／マークを、読めなかったらチェックマークをつけて、読めるまで何回も練習しましょう。

(2) 書き順を正しく覚える。

- ・書き順にしたがって、一画ずつ書く。
- ・まちがえやすい書き順のところを、特に目立つように、マークを付れたり、印を付れたりして、正しく書けるようにする。

15 新しい漢字

わいのおじいさんのたから物

「死」
「死ぬ」
「死ぬ」
「死ぬ」
「死ぬ」

「鼻」
「鼻」
「鼻」
「鼻」
「鼻」

「岸」
「岸」
「岸」
「岸」
「岸」

「寒」
「寒」
「寒」
「寒」
「寒」

「死」
「死ぬ」
「死ぬ」
「死ぬ」
「死ぬ」

「鼻」
「鼻」
「鼻」
「鼻」
「鼻」

「岸」
「岸」
「岸」
「岸」
「岸」

「寒」
「寒」
「寒」
「寒」
「寒」

(3) 漢字を書く。

- ・漢字ドリルの「書く」のところを一人勉強のノートに書く。

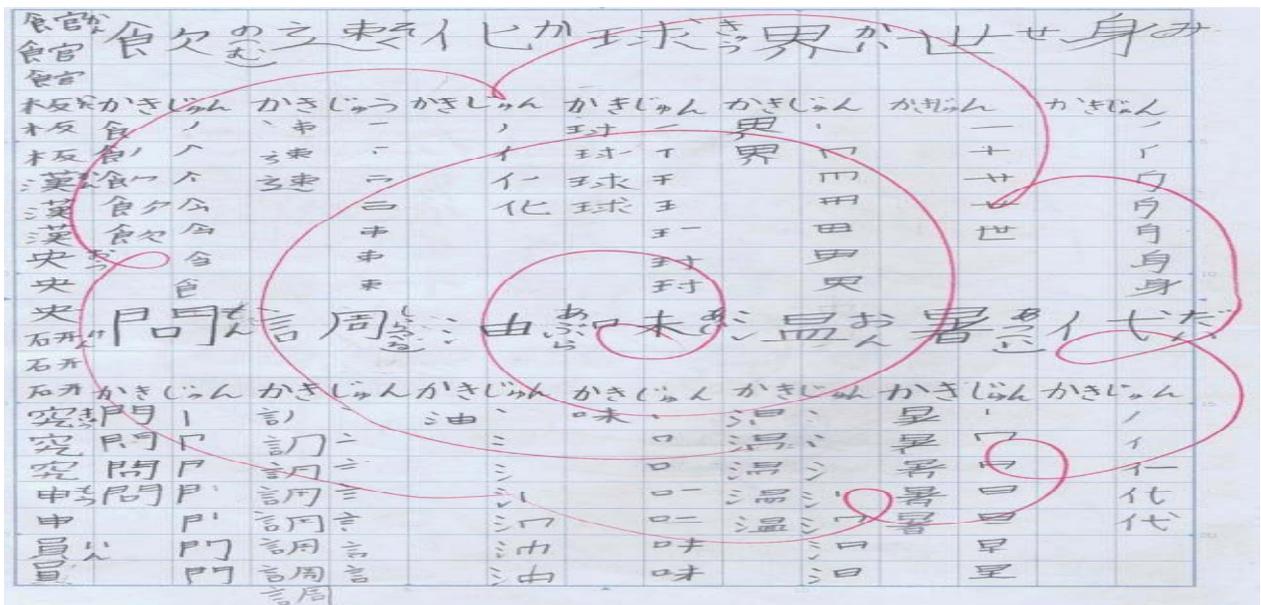


 ワンポイント アドバイス

書けなかったり、まちがった時は、その漢字だけ、もう一度練習しましょう。また、次にまちがえないために、どこをまちがえたかや気をつける事などを書いておきましょう。

(4) 習った漢字を使えるようにする。

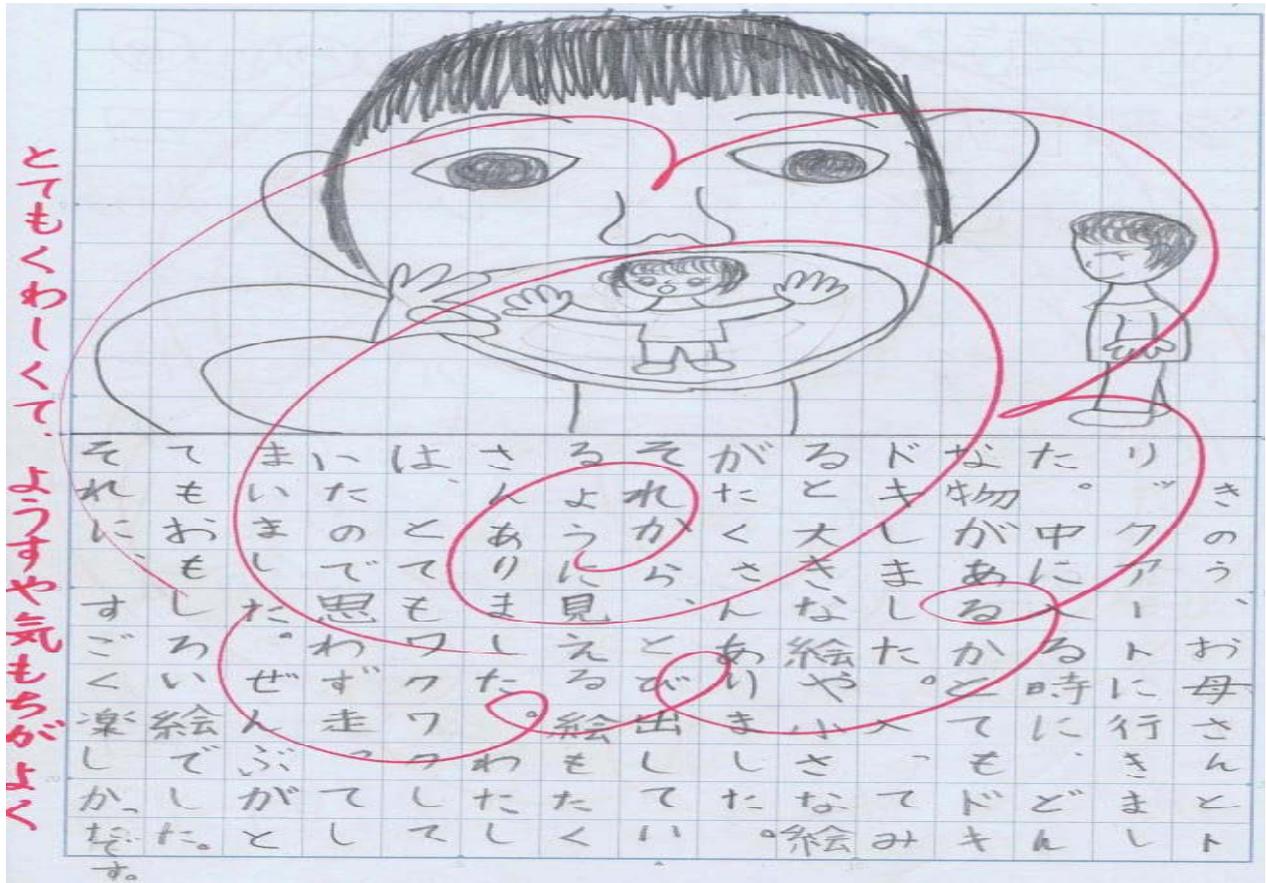
- ・漢字ドリルに書いてある、その漢字を使った短文やじゆく語を、一人勉強ノートに書く。
- ・自分で考えて、その漢字を使った短文づくりをする。



2 作文コース

(1) 日記

- ・絵日記や日記を書く。



😊 ワンポイント アドバイス

題をつけて、「いつ」、「どこで」、「だれが」、「何を」、「どのように」について書くようにしましょう。

(2) 視 写 (文を写すこと)

- ・教科書や気に入った詩や手本となるような作文を写す。

😊 ワンポイント アドバイス

気に入った部分やクライマックスの部分、まとめの段落などをノートに書き写すことで、その場面の情景やその時々登場人物等の気持ちをより深く読み取ることができるようになります。

第3学年算数



1 計算練習コース

3年生になるとたし算・ひき算・かけ算・わり算が、たくさん出てくるので、しっかり計算を覚える。

(1) 100ます計算

・ノートを使って、一けたや二けたのたし算やひき算、九九の100ます計算をする。

(2) ドリルの問題

(3) 教科書の計算問題

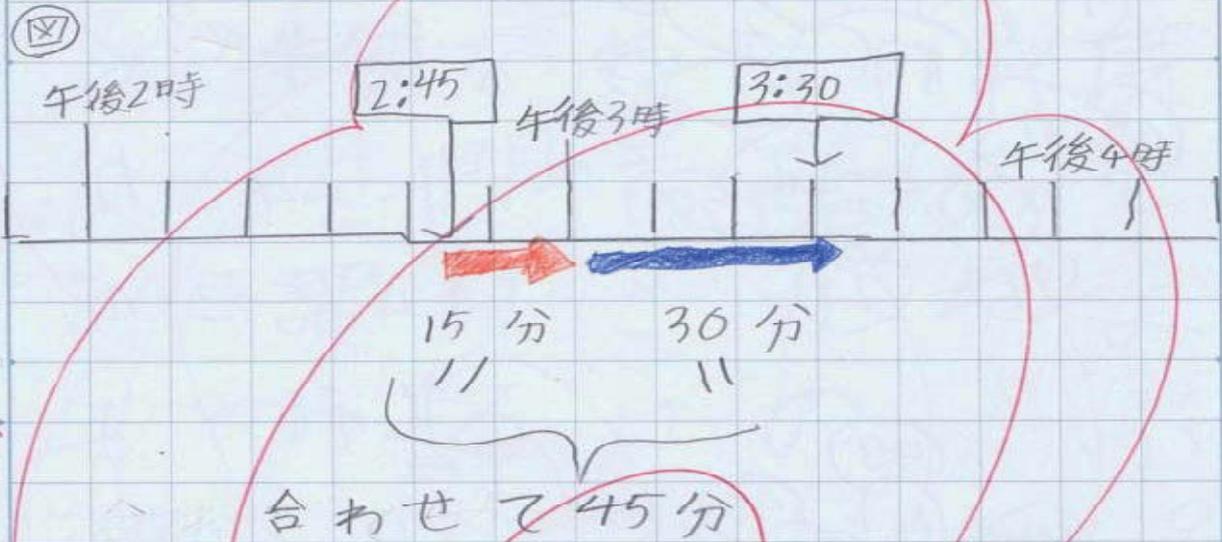
① $7 \div 2 = 3 \dots 1$	② $4 \div 3 = 1$	
③ $26 \div 7 = 3 \dots 5$	④ $27 \div 3 = 9$	
⑤ $45 \div 6 = 7 \dots 3$	⑥ $68 \div 8 = 8$	
⑦ $18 \div 5 = 3 \dots 3$	⑧ $75 \div 9 = 8$	
⑨ $11 \div 4 = 2 \dots 3$	⑩ $52 \div 8 = 6$	
⑪ $31 \div 4 = 7 \dots 3$	⑫ $53 \div 6 = 8$	
⑬ $61 \div 7 = 8 \dots 5$	⑭ $38 \div 6 = 6$	
⑮ $70 \div 8 = 8 \dots 6$	⑯ $43 \div 9 = 4$	
⑰ $\begin{array}{r} 1 \\ 3 \\ + 2 \\ \hline 6 \\ 0 \\ 4 \end{array}$	⑱ $\begin{array}{r} 1 \\ 5 \\ + 1 \\ \hline 7 \\ 4 \\ 1 \end{array}$	⑲ $\begin{array}{r} 1 \\ 4 \\ + 3 \\ \hline 8 \\ 0 \\ 1 \end{array}$
⑳ $\begin{array}{r} 1 \\ 1 \\ 5 \\ + 4 \\ \hline 6 \\ 2 \\ 4 \end{array}$	㉑ $\begin{array}{r} 1 \\ 1 \\ 1 \\ + 1 \\ \hline 2 \\ 2 \\ 9 \end{array}$	㉒ $\begin{array}{r} 1 \\ 5 \\ + 9 \\ \hline 1 \\ 5 \\ 4 \\ 1 \end{array}$
㉓ $\begin{array}{r} 6 \\ 7 \\ - 6 \\ \hline 9 \\ 1 \end{array}$	㉔ $\begin{array}{r} 7 \\ 8 \\ - 7 \\ \hline 6 \\ 3 \end{array}$	㉕ $\begin{array}{r} 1 \\ 2 \\ - 1 \\ \hline 8 \\ 9 \end{array}$

2 文章題コース

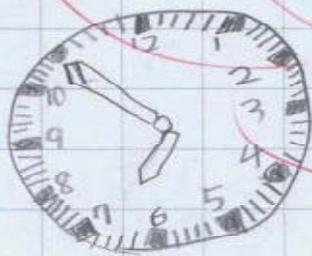
- ・問題文をノートに書いて、丸図や線分図をかいて考える。
- ・答えを求めるときに、まず何を計算するのか、次に何を計算するのか、よく考えて解く。

図をかいて考えることができましたね。

① かおりさんは、午後2時45分から午後3時30分まで本をよみました。本をよんでいた時間はどれだけですか。



② りえさんは、午前6時55分から20分朝ごはんを食っておあつた時こくは何時何分ですか。



午前7時15分

3 図形問題コース

(1) ドリルの問題

(2) 教科書の練習問題

4 おさらいコース

※ その日、学校で学習した内容をもう一度、一人勉強に書いて復習する。

第3学年理科

すぐに役立つ
家庭学習の
アイデア



1 おさらいコース

- ・その日、学校で学習した内容をもう一度おさらいする。

かん電池

ソケット

豆電球

どう線

十きょく

一きょく

どうすればあかりがつかさう。

- 1、かん電池の十きょくと一きょくにはどう線をつなぐ。
- 2、つなぐ線を十はんたいにしてもつく。
- 3、豆電球の向きをかえてもつく。

気づいたこと

豆電球がソケットにちゃんと入ってないとつかない。

ソケットつきのどう線を、かん電池の十きょくと一きょくにつなぐと豆電球にあかりがつく。

2 調べコース

- ・もっと知りたいなあと思ったり、ふしぎだなあと思ったことを本で調べる。

ゴムは、長くのばすほど、元にもどろうとする力は強くなります。また、ゴムの本数が多いほど、元にもどろうとする強くなります。

1、ゴムの力で、自動車を遠くへ走らせよう

自動車をもつと遠くまで走らせるには、どうしたらよいでしょうか。

よそうしてみよう。

ゴムをもつと長くひっぱる。

ゴムの本数を多くする。

ゴムを太くする。

気がついたこと
ゴムをもつとひっぱるともどろうとするから
ゴムをもつと

ひっぱる。



ワンポイント アドバイス

必ず書くこと

- ① 日にちとやった時こく

例) 8 / 23 (月) 7 : 00 ~ 8 : 00

- ② 一人勉強のめあて

例) ㊟ ドリル23の漢字を書けるようにすること

- ③ 学習のふりかえり

例) ㊟ 分からない漢字が2こあったけど、練習して書けるようになって良かった。

ル ー ル

- ① 1マスに1文字書くこと

※ ただし、大事な言葉は、大きな文字で書いても良い。

- ② 下じきをして、文字や数字は、こく、ていねいに書くこと。

- ③ やったら、おうちの人に見せること。

- ④ まちがったら、きれいに消してから書くこと。

第4学年国語

すぐに役立つ
家庭学習の
アイデア

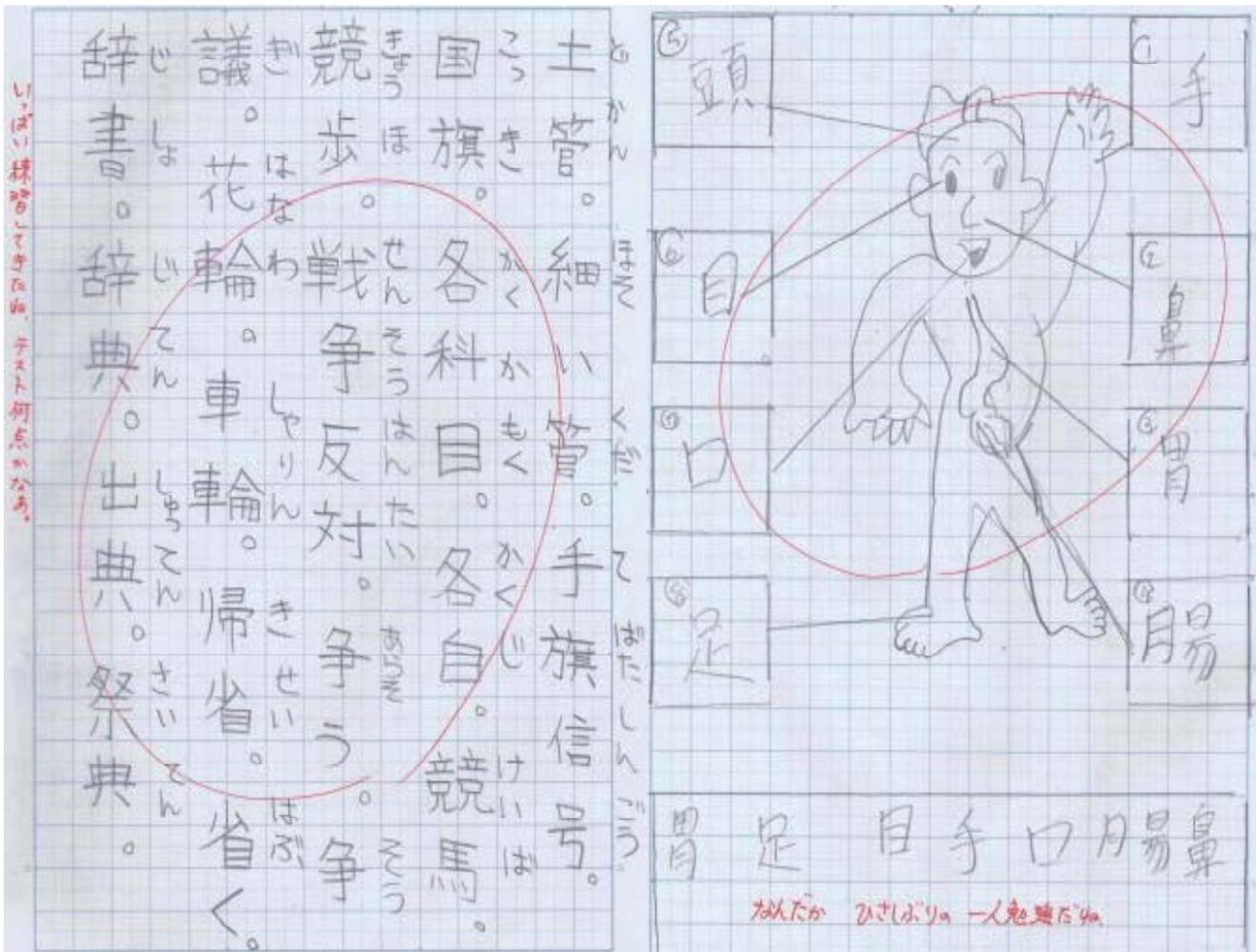


1 漢字練習コース

- (1) 漢字練習をくりかえしてやる。
- (2) 漢字の使い方を考える。
- (3) 十問テスト・五十問テストをやる。

<漢字練習>

<体の部分の漢字>



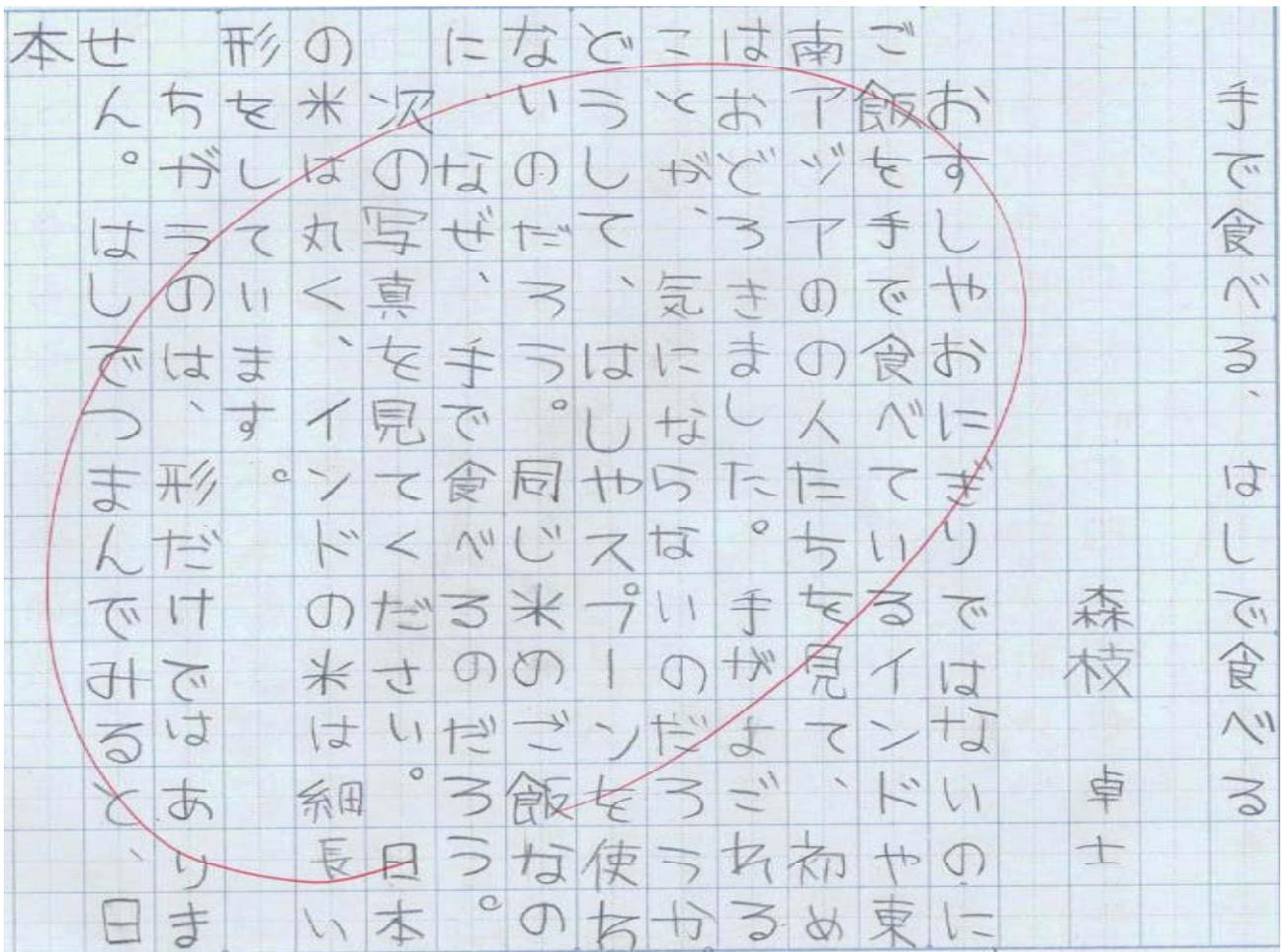
😊 ワンポイント アドバイス

ドリル学習を中心に、書いたり、使ったりできるように何回も練習することが大切です。

<〇ページ以上と目標を決めてやってみましょう。>

(3) 教科書を視写する。

<「手で食べる はしで食べる」>



 **ワンポイント アドバイス**

教科書に出てきた文章を書き写すことは、とても大事な学習です。作文を書くための練習にもなります。

4 音読コース

※ 大きな声ではっきり読みましょう。すらすら読めるようになりましょう。

 **ワンポイント アドバイス**

音読は全学年を通して行われています。学校によっては、独自の音読カードを作成して、毎日の日課として行っている学校もあります。脳の活性化にもつながる大切な学習です。

2 文章題コース

(1) 問題文をノートに書いて、図や線分図を書いて考える。

○ 教科書・ノート・問題集から問題文を書く。

(2) 問題作り

○ 学習したことを元に、同じような問題を自分で作って、自分で考え、自分で解く。

<問題作り>

<小数の合成>

① $19 - (8 - 2) = 13$
 ① 6
 ② 13

② $21 + (15 - 9) = 27$
 ① 6
 ② 27

③ $18 \div (3 + 6) = 2$
 ① 9
 ② 2

④ $(3 + 8 \div 2) \times 9 = 63$
 ① 4
 ② 9
 ③ 63

⑤ 1箱に、おかしをたてに3こ、横に3こならべてあります。おかし117こでは、箱は何箱いりますか。
 $117 \div (3 \times 3) = 13$ 答 13箱

文章問題
式に解く
不要
9000!

10/28 小数の合成

0.1が5つで	0.5
	- 0.02
0.01が27で	0.009
	0.529
あわせて0.529	

0.1が1つで	0.1
0.01が87で	0.08
0.001が677で	0.006
あわせて0.186	0.186

1が9つで	9
0.1が87で	9
0.01が47で	0.8
0.001が677で	0.04
あわせて9.846	9.846

1が87で	8
0.001が977で	8
あわせて8.009	8.009

ワンポイント アドバイス

答えを求めるときに、まず何を計算するのか、次に何を計算するのか、よく考えて解くことが大事です。計算ミスをしないう、筆算のあとに残しておいたり、考えのポイントもメモしておきましょう。

3 図形問題コース

- (1) ドリルの問題を解く。
- (2) 教科書の問題をもう一度解く。
- (3) 図形やグラフを書く。
 - 円・三角形・四角形を書く。
 - 角度を測る。
 - グラフや表にあらわす。

<計算と角度>

次の数を 0 倍した数

① 3億 = 30億 ② 60億 = 600億
③ 200億 = 2000億
④ 57億 = 570億 ⑤ 380 = 3800億
⑥ 6兆 = 60兆 ⑦ 70兆 = 700兆
⑧ 900兆 = 9000兆
⑨ 4000万 = 4億
⑩ 5000億 = 5兆

次の数を10でわった数

⑪ 8000万 = 800万
⑫ 40億 = 4億 ⑬ 480兆 = 48兆
⑭ 5億 = 5000万
⑮ 9兆 = 9000億

まちがいはあいてるよ
ちゃんとできるとよ。

<角度>

100°
20°
180° → 半回転

（こっから
おぼえてね。

😊 ワンポイント アドバイス

定規・三角定規・分度器・コンパスの使い方をしっかり身につけ、図形を書くことが大切です。消すときはしっかり消して、書き直しましょう。

第4学年社会



1 調べ学習コース

(1) 教科書に出てきた内容を復習する。

<ごみ処理>

昔 → 空き地 → 汚れる	不衛生、病気
地球温暖化が進まない	リサイクル
かんきょうに良い	分別が大切
しげんかおだにならない	分別が大切
工場ではほりき物ほすまで原料として再利用する	リサイクル
ゼロエミッション	リデュース・リユース・リサイクル
くらしがくりにさなかごみをへらすのに一番大切なこと	
いらぬ物を買わないこと	

<都道府県特産物>

⑥ おもな農作物の生産				
① レタス 54.9万t -2006年	長野 33%	茨城 15%	群馬 7%	その他 35%
② コーナン 14.7万t -2006年	茨城 22%	宮崎 20%	高知 10%	鹿児島 7%
③ りんご 83.2万t -2006年	青森 53%	長野 21%	山形 7%	その他 19%
④ とうもろこし 84.2万t -2006年	和歌山 18%	愛媛 15%	青森 14%	熊本 9%

第4学年理科



1 授業の復習コース

- (1) 実験の手順や結果をまとめる。
- (2) 実験器具の使い方をまとめる。
- (3) 実験器具の名前を覚える。
- (4) 教科書の大切なところを書き、復習する。

<アルコールランプの使い方>

<ピンポン球>

アルコールランプの使いかた

- ① アルコールは8分目ほど入れる
少ないときは、つぎたして使う。
- ② 下をおさえて、ふたをとる。
- ③ マッチをすく。人のいない方
に向けて行う。
- ④ 火は下の方から近づける。
- ⑤ ほかおの下から3分の2のこ
ろに、あたためるものを当てる。
- ⑥ 横の方からふたをかぶせて、火
を消す。

注意!!

火をつけたまま、アルコールを
つぎたしてはいけません。

アルコールランプからあつたアル
コールランプに火をうつしてはい
けません。

火をつけたまま、アルコールラン
プを持ち歩いてはいけません。

アルコールランプは、不安定なも
のの上にはのせてはいけません。

※一人ではたさない大人が先ほどやましよう。あたり前だ!!

① へこんだピンポン玉について調
べます。

① 左のようにピンポン
玉がへこんでしまっ
た時にもとにもどすには
あつたい湯に入れますか
つめたい水に入れます。

(あつたい湯)

② ①で答えたようにすると、ピン
ポン玉がもとにもどるのはなぜか。

(空気を温めると空気がかたかたするから)

③ 水、空気、全そく、ではど水が
体積の(か)あり(か)大き(い)でしょう
か。

(空気) → (水) → (全そく)

1位 2位 3位

理科・勉強がんばら、たんぱく、さ、三学期はピンポン玉が戻ります。

2 そのほかにも、いろいろあるね！

- (1) その日の授業の感想やまとめを書く。
- (2) 空気と水の性質を調べ、まとめる。
- (3) 季節ごとの動物の活動や植物の成長を調べ、まとめる。
- (4) 月や星の特徴や動きについて考え、まとめる。

<星の動き>

<金属の体積>

2星の動きを調べよう
朝、西の空に見えた月は時間がたつとともに、さらに西の方へと動きながら少しずついでいきます。

☆星も時間がたつと、その位置を変えるのでしょうか。

①午後8時ごろ 南の高い位置に夏のた三角を見つける。

②1回目と2回目で、観望する場所が変わらないように、地面にしるしをつける。

<夏のた三角>

12/11 玉里科

①金ぞく球を熱すると、金ぞく球が輪を通らなくなるのはなぜですか。

(温めると体積が増えるから)

②金の金ぞく球が輪を通りぬけるようにするには、もっと熱しますか。それとも冷やしますか。

(冷やす)

夏の代表できる星座・冬の代表 (さそり座) ↔ (おおいぬ座) 仲悪り

😊 ワンポイント アドバイス

- 観察した時の月日や時間帯を必ず明記しておきましょう！
- もっと知りたいなあと思ったり、ふしぎだなあと思ったことを本で調べてみましょう。

第5学年国語

すぐに役立つ
家庭学習の
アイデア



1 漢字練習コース

- (1) 新しい漢字と4年生までの漢字をくりかえし練習する。
- (2) 文章の中で漢字を正しく使えるようにする。
- (3) 同じ部首や同じ読みの漢字の正しい活用を理解する。

版	河	桜	造	格	性	舌	責	常	非	承	損
祖	増	輪	術	技	耕	過	義	像	師	枝	破
司	職	益	易	貝	墓	刊	移	政	仮	税	績

④五年生で習う漢字の書き順を覚

許					綿														
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
鉉					価					財									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
貧					貸					貧									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20

😊 ワンポイント アドバイス

書き順やとめ、はねに注意して書きましょう。

第5学年算数

すぐに役立つ
家庭学習の
アイデア



1 計算練習コース

- (1) ドリルや問題集を解く。
- (2) 整数を理解する。(偶数、奇数、約数、倍数)
- (3) 小数のかけ算、わり算のやり方を理解し、計算する。
- (4) 分数の計算で通分、約分を理解し、計算する。

※ 苦手な計算にもチャレンジしよう～

プリントの復習 ⑦、⑧、⑨番
1商は $\frac{1}{10}$ の位まで求め、あまりも出す。
プリントでまちがえた理由
 $\frac{1}{10}$ の位をがい数にしてしまったから

① 1.5 ② 2.5 ③ 21.8

$3 \overline{) 47} \quad 16 \overline{) 409} \quad 0.6 \overline{) 3.10}$

$9 \overline{) 17} \quad 3 \overline{) 21} \quad 12 \overline{) 110}$

$1 \overline{) 7} \quad 8 \overline{) 9} \quad 1 \overline{) 11}$

$1 \overline{) 5} \quad 8 \overline{) 0} \quad 6 \overline{) 6}$

$0 \overline{) 2} \quad 0 \overline{) 9} \quad 50$

48

④ 0.8 ④ $\frac{1}{8} + \frac{7}{8} + \frac{15}{8} = 0 \div 0.2$

$1.9 \overline{) 1.70} \quad \frac{16}{8} = 2$

$1 \overline{) 52} \quad \frac{16}{8} = 2$

$0 \overline{) 18}$

計算をする

③ $\frac{1}{6} + \frac{3}{10} = \frac{5}{30} + \frac{9}{30}$ ④ $\frac{7}{20} + \frac{1}{4} = \frac{7}{20} + \frac{5}{20}$

$\frac{14}{30} = \frac{7}{15}$ $\frac{12}{20} = \frac{3}{5}$

$\frac{16}{15} = \frac{147}{15}$ $\frac{12}{10} = \frac{120}{100}$

$2 \overline{) 14} = 7$ $2 \overline{) 12} = 6$

$15 \overline{) 147} \quad 10 \overline{) 120}$

⑧は $\frac{1}{10}$ の位まで、あまりも出す
プリントでまちがえた理由
 $\frac{1}{10}$ の位をがい数にしてしま、たし、あまりを書かなか、たから。

(1) 3.5 (2) 1.9

$2 \overline{) 9.60} \quad 8 \overline{) 31.60}$

$8 \overline{) 10} \quad 8 \overline{) 30}$

$1 \overline{) 50} \quad 7 \overline{) 80}$

$1 \overline{) 35} \quad 7 \overline{) 47}$

$0 \overline{) 15} \quad 0 \overline{) 33}$

$(3.5 \dots 0.15) (1.9 \dots 0.33)$

8.5 l の油を重さが 0.7 kg の入れ物に入れてはか、たし、全体の重さが 7.5 kg ありました。この油1 lの重さは何kgですか。

まちがえた理由
油全体の重さから、入れ物の重さをひかないでわ、たから。

式 $7.5 - 0.7 = 6.8$

$6.8 \div 8.5 = 0.8$ $8.5 \text{ l} \rightarrow 6.8 \text{ kg}$

(0.8 kg) $\downarrow \text{kg}$ $\downarrow \text{kg}$

1 l ? l

ワンポイント アドバイス

- 計算ミスをしないう、筆算のあとも残しておきましょう。
- 考え方のポイントもメモしましょう。

2 文章題コース

- (1) 問題文をノートに書いて、図や線分図を書いて考える。
- (2) 答えを求めるときに、まず何を計算するのか、次に何を計算するのか、よく考えて解く。

② 変わり方のきまり

同じ大きさの積み木を使って、下のような階段をつくらせてみます。

① 5たんの階段をつくるには、積み木が何が必要ですか

たんの数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
積み木の数	1	3	6	10	15	21	28	36	45

② 積み木の数が45にあるとき、何たんの階段をつくらせることができますか。

15こ

9たん

3 量と測定問題コース

- (1) ドリルの問題を解く。(面積、体積の単位と測定の意味を理解する。)
- (2) 平均や二つの量の割合を比べたり表したりする。

祝!東北新幹線開業12周年

大きな体積

たて4m、横3m、高さ2mの直方体があります。この直方体の体積を求めましょう。

式がたて4m、横3m(1たん目)

$$4 \times 3 = 12$$

↓それが2たん

$$4 \times 3 \times 2 = 24$$

A、 24 m^3

① 1辺が1mの立方体の体積 1 m^3 (1立方メートル) も体積の単位です。
 $1 \text{ m}^3 = 100 \times 100 \times 100 = 1000000$
 $= 1000000 \text{ cm}^3$

② 1 m^3 は 100 万 cm^3 、 1 cm^3 は 1000 mm^3 ということをしっかり頭に入れておきたいです。

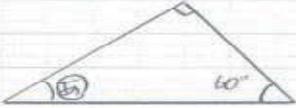
4 図形問題コース

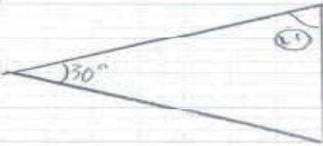
- (1) 多角形や正多角形について知る。
- (2) 内角の和を求める。(内角の和 180° を活用して多角形の内角の和を求める。)
- (3) 角柱や円柱について知る。(底面、側面を理解し、見取り図、展開図を書く。)

いろいろなものの復習をする。

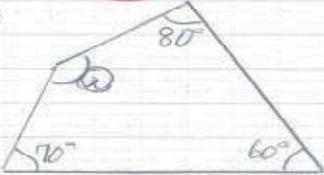
1 三角形、四角形の角

④~⑥の角の大きさは何度ですか。

①  $180 - (90 + 60)$
 $= 180 - 150$
 $= 30$
 30°

②  $(180 - 30) \div 2$
 $= 150 \div 2$
 $= 75$
 75°

③  $180 - (180 - 95 + 45)$
 $= 180 - (85 + 45)$
 $= 180 - 130$
 $= 50$
 50°

④  $360 - (80 + 60 + 70)$
 $= 360 - 210$
 $= 150$
 150°

⑤  $360 - (100 + 75 + 80)$
 $= 360 - 255$
 $= 105$
 105°

ワンポイント アドバイス

定規をしっかりと覚えて線を引きましょう！消すときはしっかりと消して、書き直しましょう！

5 そのほかにも、いろいろあるね！

- (1) その日の授業のまとめや感想を書く。
- (2) 比例の関係を知る。
- (3) 百分率(%) (日常生活でも活用されている便利な表現) に表す。
- (4) 目的に応じた表やグラフを選び、活用する。(円グラフ、帯グラフ)

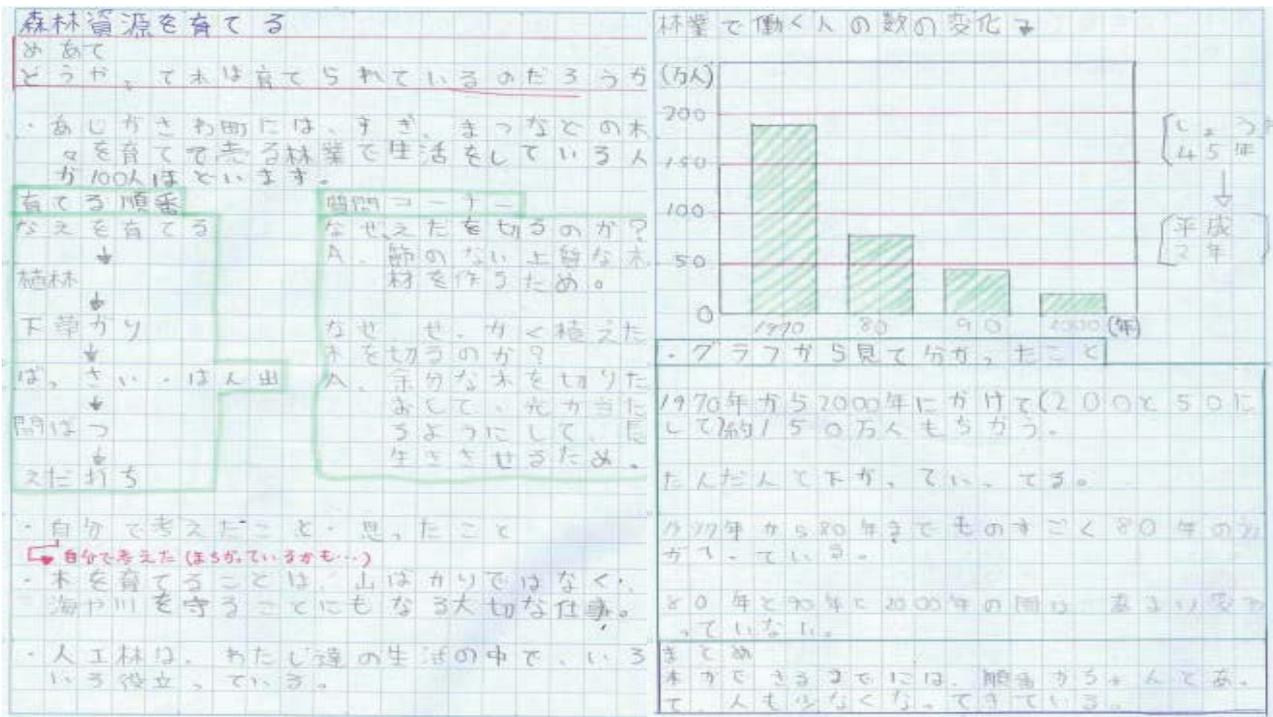
第5学年社会

すぐに役立つ
家庭学習の
アイデア



1 調べ学習コース

- (1) 世界の主な大陸と海洋・国名・日本の領土を調べる。
- (2) 日本の地形や気候を調べる。
- (3) 公害のことを調べる。
- (4) 森林資源の働きや自然災害の防止について調べる。



2 そのほかにも、いろいろあるね！

- (1) 米づくり・水産業・食料生産のさかんな地域を調べる。
- (2) 工業のさかんな地域について調べる。
- (3) 情報化社会と国民生活について調べる。
- (4) 世界遺産や国有林・人工林・天然林について調べる。
- (5) 環境の保全について調べる。



教科書の「つかむ」→「調べる」→「いかす」→「まとめる」をし
っかり理解することが大切です！

第5学年理科

すぐに役立つ
家庭学習の
アイデア



1 授業の復習コース

- (1) 実験の手順や結果をまとめる。
- (2) 実験器具の使い方をまとめる。
- (3) 実験器具の名前を覚える。
- (4) 教科書の大切なところや学校で学習したことをまとめる。

おもりのしゅうとつについて考え
おもりのしゅうとつ

おもりを他のものに当てたとき、当てられたものの動くまじりは、何に関係しているのしょうか。

実験の計画を立てよう

おもりの動くまじりは、

- ①おもりの重さに関係するか
- ②おもりの高さ(速さ)に関係するか

を調べるには

	調べる(変える)条件	どう変える条件
①	おもりの重さ 重いときと軽いとき	おもりの高さ(速さ)
②	おもりの高さ(速さ) 10cmと20cm	おもりの重さ

実験

- ①おもりを木1人に当てる。
- ②木1人の動くまじりを調べる。
- ③①と②を3回くり返す。
- ④③をもとに、木1人の動くまじりの平均きを求める。
- ⑤条件を変えて、②～④をくり返す。

※実験はできないので、実験の表は書きません

まとめ

～おもりのしゅうとつ～

調べること
おもりを、木1人に当てたとき、木1人の動くまじりは、何に関係しているのしょうか。

予想
木1人の動くまじりは、
①おもりの重さに関係する。
②おもりの高さ(速さ)に関係する。

実験方法
坂道の上から条件を変えておもりをころがし、木1人に当て、だときの木1人の動くまじりを調べる。

分かったこと
おもりを、木1人に当てたとき、
①おもりの重さが重いほど、木1人は速くまで動く。
②おもりの高さが高いほど(速さが速いほど)、木1人は速くまで動く。
おもしろいこと

2011.11.16

2 そのほかにも、いろいろあるね!

- (1) その日の授業の感想やまとめを書く。
- (2) 振り子の運動の規則性や電流の働きを考えまとめる。
- (3) 植物の発芽・成長・結実や動物の誕生について調べる。
- (4) 雲の動きを調べ、天気の変化について考え、まとめる。

ワンポイント アドバイス

- 観察したことは月日や時間帯を必ず明記しておきましょう!
- もっと知りたいなあと思ったら、ふしぎだなあと思ったことを本で調べてみましょう。

5/31

(34)

感想
心ハ

アグネス・チャコ氏の講演を終えて

私は、五月三十日に行われた、「めざせ!!健診率日本一!!」の大会で歌を歌った時に、がんばったことは二つあります。

一つ目は、歌を大きな声で歌うことです。練習も精一杯歌いました。本番は百二十%出せたと思います。保育園の子どもたちと一緒に歌った時はもちろん、録音の時も、自分の持っている声を出し切って、がんばれたと思います。良かったです。

二つ目は、移動中のおしゃべりです。移動中は、なるべくおしゃべりをしないうように気をつけられました。

アグネス・チャコ氏の講演も、静かに集中して聞けたので、良かったです!!

おつかれ様!!



ワンポイント アドバイス

心に残ったこと、考えたことを段落や接続詞に気をつけて書きましょう!

3 そのほかにも、いろいろあるね!

- (1) その日の授業のまとめや感想を書く。
- (2) 語句の意味調べをする。
- (3) ことわざ・四字熟語を調べる。
- (4) 音読をする。進んでいろいろなジャンルの読書をする。
- (5) 詩や俳句・短歌を暗唱する。

第6学年算数



1 計算練習コース

- (1) ドリルや問題集を解く。
- (2) 分数・小数の四則計算をする。
- (3) 計算の仕方や、公式の意味を説明できるようにする。

※ 苦手な計算にもチャレンジしよう！

2 文章題コース

- 問題文をノートに書いて、絵や図を書いて考える。
- 問題文を読み、何を聞いているのか、わかっていることが何なのか考えて解く。

計算ドリル ①

① 赤いリボンが $\frac{2}{5}m$ 、青いリボンが $\frac{3}{10}m$ あります。リボンは、あわせて何 m ありますか。

(式) $\frac{2}{5} + \frac{3}{10} = \frac{4}{10} + \frac{3}{10} = \frac{7}{10}$ A $\frac{7}{10}m$

② 重さが $\frac{1}{4}kg$ の箱に、みかんを $\frac{13}{20}kg$ 入れました。全体の重さは何 kg になりましたか。

(式) $\frac{1}{4} + \frac{13}{20} = \frac{5}{20} + \frac{13}{20} = \frac{18}{20}$ A $\frac{18}{20}kg$

★上の問題は、計算ドリル ② 「分数のたし算ひき算のこまつ」の①②からです。

① びんにジュースが $600ml$ はいっています。これは、びん全体の容量の $\frac{2}{3}$ にあたります。びん全体では何 ml はいられますか。

※ 全体の量の $\frac{2}{3}$ が $600ml$ であることから考えましょう！

全体の量 $\xrightarrow{\times \frac{3}{2}}$ ジュース \square $\xrightarrow{\times \frac{2}{3}}$ 600

\square ml $\quad 600ml$

式 $600 \div \frac{2}{3} = \frac{600}{1} \times \frac{3}{2} = \frac{600 \times 3}{1 \times 2} = \frac{1800}{2} = 900$
 答 $900ml$

② $84km$ の道のりを、1時間10分で走った自転車の速さは、時速何 km ですか。

※ 時間を分数で表して求めましょう！

1時間10分は $\frac{7}{6}$ 時間だから

式 $84 \div \frac{7}{6} = \frac{84}{1} \times \frac{6}{7} = \frac{84 \times 6}{1 \times 7} = 48$
 答 $48km$

③ □にあてはまる数をお求めましょう。

明日は算理復習いっしょ。 (12/9)

ワンポイント アドバイス

計算ミスをしないう、ミスをしたとしても考えがわかるように、筆算のあとに残しておきましょう。考え方のポイントもメモしておきましょう。

3 図形問題コース

- (1) ドリルの問題を解く。
- (2) 教科書の問題をもう一度解く。

ふく習

★次の(1)の部分の名前をかきましょう。

★下の立体について答えましょう。

・底面はいくつありますか。 A 2つ

・側面は何という形をしていますか。 A 平面

↑

立体の形が円柱だ、たら、側面の形は、曲面になる。

★円すい、四角すい、三角すいをかいてみましょう。

円すい 四角すい 三角すい

～ポイント～

★角すいの側面は二等辺三角形には、ている。

★四角すいの展開図は、右のようには、ている。

← 円すいの展開図

😊 ワンポイント アドバイス

定規をしっかりとっておさえ線を引きましょう。消すときはしっかりと消して書き直しましょう。

4 そのほかにも、いろいろあるね！

- (1) その日の授業のまとめや感想をノートに書く。
- (2) 三角形、四角形、多角形、円などの面積の求め方を復習する。
- (3) がい数の和と差、見積もりの計算を復習する。
- (4) 平行と垂直、角の大きさについて図形を書き、まとめる。
- (5) 計算のきまり、百分率、グラフなどノートにまとめる。

第6学年社会

すぐに役立つ
家庭学習の
アイデア



1 調べ学習コース

- (1) 教科書に出てきた歴史上の人物を調べる。
- (2) 教科書で出てきた出来事を調べる。
- (3) 歴史年表を整理して書く。

縄文時代のくらしを調べよう。
文(1万年～2500年前)
。食べ物?。家?。服?
予想
食
食べ物～山でリよう。
家
服～あらを作った家
～あらを服のかもちにし
ている。
縄文時代の食べ物
木の实(ワルミ・クリ・トナリ)
魚や動物(カササギ・ウサギ)
(土器を栽培)
縄文時代の家
たて穴住居
生漆の様子
縄文土器(縄のもよう)
耳かき
服は、動物の毛皮や布
土偶(おまじない)
弥生(2500年前～1800年前)
生食
時代米づくり(中国から伝わる)

▽
指導者と一般の人との区別。
村々づくり、村同士の争い。
高床倉庫に米をたくあえる。
弥生時代の道具
弥生土器の高温で焼く
石包丁、杵の穂をかり取る。
田がたらのどろの田に足がしずま
ないよつに。
木のくわ、きね
①調べたいことへ弥生人の様子
～調べて分かったこと～
アワサリ
弥生人は、おしやれをひいていた。
管玉
②管玉
③勾玉
④ガラス
弥生人の食べ物
「米」ではなく、桃の種、キ
イチゴ、ヤマブドウなどフルー
リも食べていた。木の实やマメ
お肉もたくさん食べていた。イ
ノシシやウサギなどが中心。ニ

ワンポイント アドバイス

- 資料集や年表を使って時代の流れをつかんでいきましょう。
- 学習に関係のあることや興味のあることを事典や図鑑で調べましょう。

2 そのほかにも、いろいろあるね!

- (1) その日の授業のまとめや感想を書く。
- (2) 歴史年表を作る。
- (3) 新聞を読んで意見や感想をまとめる。
- (4) ニュースを見て内容を書いたり、要約したりする。
- (5) 5年生までの学習から地図記号などを調べる。
- (6) 都道府県名、県庁所在地、特産物を調べる。

第6学年その他の学習



1 その他の学習もチャレンジ！

(1) 英語について学ぼう

- 声に出して読んでみる。
- 習った単語を書いてみる。
- 英語ノートを活用する。

(2) 家庭科で習ったものを復習

- 用具の名前や縫い方、料理の材料や栄養を調べる。

(3) 音楽で習ったものを復習

- 記号や音符、曲名、作曲者名を調べる。

(4) 自然や物や人を見て絵を描く

(5) 保健の学習を復習

2 世の中に関心を持とう！

- (1) ニュースを見て内容を書いたり、要約したりする。

- (2) 世界の国の名前や首都を調べる。

- (3) インターネット、本、事典を活用する。

3 そのほかにも、いろいろあるね！

※ 自分で考えたり、友達の自主学習を参考にしたり、おうちの人からのアドバイスをもらって進めてみよう。毎日続けることが大切！！



ワンポイント アドバイス

中学生になると、中間テスト・期末テストがあります。期末テストには、音楽・美術・技術家庭科・保健体育のテストもあります。しっかり覚えることが大切です！

第6学年まとめ学習



☆ 小学校のまとめの学習例

(1) 国語

- 小学校でこれまで学習した漢字の読み書きをする。
- 正しい書き順で漢字を丁寧に書く。
- ローマ字の読み書きをする。
- ニュースの記事を要約して、感想を書く。
- 辞書を手元に置いて、日常的に活用する。
- 本や新聞を読む習慣をつける。

(2) 算数

- 小数・分数の計算が正しくできる。
- 割合・百分率の問題が正しく解ける。

(3) 社会

- 歴史上の事件や人物について説明できるようにする。
- 重要な年号を覚える。
- 憲法や三権分立について説明できるようにする。

(4) 理科

- 実験器具の正しい使い方を覚える。
- 自然や生き物についてくわしく調べる。



学力向上のための保護者への ワンポイント アドバイス

～家庭を学びの環境にするための5つの心がけ～

1. 保護者自身が教育への関心を持つ。
2. 子どもとのコミュニケーションをとる。
3. 子どもの将来にかかわる働きかけをする。
4. 子どもの基本的な生活習慣の定着への働きかけをする。
5. 子どもの家庭学習への関わりを持つ。

鶴田町学力向上推進委員会委員名簿

	役職	所属	氏名	備考
1	委員長	富士見小学校校長	近藤 徹	H22・H23
2	副委員長	菖蒲川小学校教頭	柳澤 弘幸	H22・H23
3	委員	鶴田中学校	岩本 尚幸	H22・H23
4	委員	鶴田小学校	佐藤 康子	H22
5	委員	鶴田小学校	仙庭嘉代子	H23
6	委員	菖蒲川小学校	板谷 齊	H22・H23
7	委員	梅沢小学校	三橋 静	H22
8	委員	梅沢小学校	神 ひとみ	H23
9	委員	胡桃館小学校	貴田 英仁	H22・H23
10	委員	富士見小学校	石村 浩次	H22・H23
11	委員	水元中央小学校	工藤 修子	H22
12	委員	水元中央小学校	成田 秀一	H23
13	委員	鶴田中学校PTA会長	佐藤 一人	H22
14	委員	菖蒲川小学校PTA会長 鶴田中学校PTA会長	棟方 博之	H22 H23
15	委員	鶴田小学校PTA会長	藤田 哲也	H22・H23
16	委員	菖蒲川小学校PTA会長	長内 洋一	H23
17	委員	梅沢小学校PTA会長	永澤 悟	H22
18	委員	梅沢小学校PTA会長	安田 正一	H23
19	委員	胡桃館小学校PTA会長	須郷 寛央	H22・H23
20	委員	富士見小学校PTA会長	秋庭 裕	H22・H23
21	委員	水元中央小学校PTA会長	福田 直人	H22
22	委員	水元中央小学校PTA会長	中野 廣治	H23
23	委員	教育委員会教育次長	秋庭 隆貢	H22・H23
24	事務局	教育委員会	小関 優	H22
25	事務局	教育委員会	工藤由緒子	H23
26	事務局	教育委員会	坂本 卓也	H23

